

令和3年4月28日

関係各位

ブラザー健康保険組合 老人保健施設瑞穂
管理者 笹野千英子

職員のコロナウイルス感染に関する報告

平素は当施設に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
見出しの件につきご報告いたします。

4月20日 当事業所におきまして非常勤医師1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

瑞穂保健センター様指導のもと、当該職員の勤務した4月14、16日において濃厚接触者を抽出した結果、入所ご利用者2名、通所ご利用者1名、職員4名の計7名が濃厚接触者と確認されました。

濃厚接触者となった入所ご利用者については個室での隔離対応、通所ご利用者については自宅での待機をお願い致しました。また職員4名も自宅待機となり、健康観察期間は最長4月30日までとなりました。

各サービスの実施について、保健センター様と相談の上、入所およびショートステイサービスは入退所を調整させて頂き、通所サービスにおいては感染対策を徹底しながら、通常通り営業させて頂くこととなりました。

その後、濃厚接触者については4月22、23日にかけてPCR検査を順次実施し、4月27日までに全員が問題無いことを確認致しました。

現在までの健康観察でも入所ご利用者・通所ご利用者・職員ともに変調は認められておりません。

皆様にはご心配、ご迷惑をお掛け致しますが、引き続き密に健康観察を行い、所轄の保健センター様と連携を図り感染拡大防止に全力で取り組んでまいります。

何卒ご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上